

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労支援せんたーまんまる
住 所	久留米市六ツ門町21-7赤司第2ビル103号
電話番号	0942-30-6327

事業所番号	4012701449
管理者名	執行広訓
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		15 点
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		15 点
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	6	点

（※）8項目の合計点に応じた点数

（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		15 点
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		15 点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		15 点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数

（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間		5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動		-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方		0点	5点	15点					
支援力向上		0点	5点	15点					
地域連携活動		0点	10点						
経営改善計画		0点	-50点						
利用者の知識・能力向上		0点	10点						

合計

165

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和6年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	48,643	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	10,444	人
				利用者の1日の平均労働時間数	5
					時間

(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	38,360,705	円	利用者に支払った賃金総額	36,273,604	円
				収支	1,882,864
					円
前々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	43,080,994	円	利用者に支払った賃金総額	41,408,392	円
				収支	1,919,006
					円
前年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	44,748,209	円	利用者に支払った賃金総額	43,314,747	円
				収支	1,433,462
					円

(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度 ◎免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度を定めている ☒	②利用者を職員として登用する制度 ◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☒	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☐			
④フレックスタイム制に係る労働条件 ◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐	⑤短時間勤務に係る労働条件 ◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒	⑥時差出勤制度に係る労働条件 ◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒	⑧傷病休暇等の取得に関する事項 ◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☒				

(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 ◎研修計画を策定している ☒ ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している ☒ ※研修名 第3回おなか元気セミナー 研修講師 吉田俊道氏 実施日・受講者数 9月18日 1人	②研修、学会等又は学会誌等において発表 ◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☒ ※研修、学会等名 第4回おなか元気セミナー 実施日 3月1日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ 心と食についての事例報告	③視察・実習の実施又は受け入れ ◎先進的事業者の視察・実習の実施している ☒ もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☒ ※先進的事業者名 就労移行支援ディーキャリア 実施日/参加者数 12月27日 1人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人			
④販路拡大の商談会等への参加 ◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している ☒ ※商談会等名 生産活動検討会議 主催者名 ファインフーズサービス(株) 日時 12月26日 内容 既存の生産活動の増量及び新規活動の実施について	⑤職員の人事評価制度 ◎職員の人事評価制度を整備している ☒ ◎当該人事評価制度を周知している ☒ 人事評価制度の制定日 令和7年3月1日 人事評価制度の対象職員数 11名 うち昇給・昇格を行った者 11名 当該人事評価制度の周知方法 朝礼時及び作業所内掲示による周知	⑥ピアサポーターの配置 ◎ピアサポーターを配置している ☐ ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している ☐ ※配置期間 月 日～月 日 就業時間 職務内容			
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐ ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 ◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐ ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容				

(Ⅵ) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労支援せんたーまんまる	事業所番号	4012701449
住 所	久留米市六ツ門町 2 1 - 7	管理者名	執行広訓
電話番号	0942-30-6327	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 ファインフーズサービス（株） 居酒屋まんまる（施設外就労先） 実施日程 令和6年4月～令和7年3月 実施した生産活動・施設外就労の概要 施設外就労先である居酒屋まんまるで提供している焼き鳥の仕込み業務です。豚バラやつくね、とり身を中心に一日100本ほどの作業を行っている。	<活動の様子>      
<目的> 地域連携活動のねらい 障がい者支援の周知 地域にとってのメリット 人手不足解消・サービス向上 対象者にとってのメリット 要求レベルの高い仕事を請け負うことで利用者さんの仕事のモチベーションや一般就労への志望動機の向上。	
<成果> 実施した結果 施設内以外の仕事をすることでステップアップできた 得られた成果 始めは難しかったことでも何度も挑戦していく内にできるようになった。お客さんに喜んでもらうことが実感できた。 課題 刺すときに崩れたり失敗することが多々あった	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

焼き鳥の串刺しを利用者さんで行うようになって暫く経ちます。始めは難しかったことでも何度もチャレンジするうちに商品として提供できるようになっていきました。また自分で仕込んだものを試食してみることで、どうしたらもっと美味しくなるか考えるきっかけになったようです。

今後の連携強化に向けた課題

年々利用者さんの仕込みのレベルが上がってきているので、よりお客様に満足していただける商品を利用者さんや支援員さんとともに考えていけたらと考えています。

連携先企業名	ファインフーズサービス(株)	担当者名	白仁田 匡輝
--------	----------------	------	--------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労支援せんたーまんまる	事業所番号	4012701449
住 所	久留米市六ツ門町21-7	管理者名	執行 広訓
電話番号	0942-30-6327	対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 シティプラザ 実施日程 令和 6 年 9 月 1 8 日 (水) 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 食育セミナーによる食とことろと身体の関係について。	<活動の様子> 活動の様子の写真    
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい・メリット 食べものが心に与える影響を知り、自分自身をコントロールを育てる。またメリットとしては体調を崩しにくくなり就労継続や仕事の意欲を高めていくことを期待する。	
<成果> 得られた成果 仕事に対するモチベーションの向上。新しいことにチャレンジする利用者さんが増えた。 課題点 出勤率を上げることに繋げていくこと。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

職場での食事以外でも日々の食生活を気を付け、体調管理を意識する利用者さんが増えた。

今後の連携強化に向けた課題

食改善の意識、モチベーションの継続化。日々の関わりを深めていく。

連携先企業（担当者）

ファインフーズサービス(株) 若江武

利用者からの意見・評価

- ・自分の身体が健康になることによって、心の環境も良くなり少しいことでイライラすることが減ったことに気づけた。
- ・今回のセミナーで食について学ぶことができました。印象的だったのはすべての生物には役割があり、お互いに助け合って生きている、と言われていたこと。今回のお話を通して仕事に活かせるところは実践し、自分の成長に繋げていきたい。
- ・毎日健康、体調管理を意識して仕事のパフォーマンスを上げ、一般就労を目指していきたい。